

R7 若田名誉館長杯「ローバーロボット大会2025」募集要項

1 目的

同年代の仲間と協力し合い、試行錯誤や工夫を重ねながら、ひとつの作品を完成させる体験を通して、ものづくりの喜びとともに達成感・成就感を味わわせる。また、成果を競い合う場面を設定することにより、科学技術への興味・関心を一層喚起し、創造性豊かな青少年を育成する。

2 「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクト アクションプランの位置付け

「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクト アクションプランの「基本的方向性③」【学んだことを活用し発揮する「Action」】に仲間と協働し、ロボット製作上の課題解決のために試行錯誤しながらも、ものづくりの楽しさを味わうとともに、最後までやり抜く力を発揮する事業として位置付けている。

3 期日

令和7年8月24日（日） 9：00～12：00 小学生の部
 13：00～16：30 中学生の部

4 会場

さいたま市青少年宇宙科学館 青少年ホール

5 主催

さいたま市青少年宇宙科学館

6 募集規定

- (1) 参加資格：さいたま市在住の小学生及び中学生、並びにさいたま市内の小学校及び中学校に在籍する児童生徒。小学生は4年生以上とする。必ずチーム(1チームは2名)で参加する。
- (2) チーム数：小学4～6年生対象 16チーム
 中学生対象 20チーム
- (3) 参加費：ローバーロボットキット代 5,000円 キット配付時に納入する。
- (4) 申込方法：ア 個人申込（小・中学生の部共通）の場合…生涯学習情報システム（保護者が申込）
 イ 団体申込（中学生の部のみ）の場合…Teams から Forms で回答（顧問や代表教員が申込）
 ウ 埼玉大学附属中学校の場合…ポスターQRコードより、Forms で回答（顧問や代表教員が申込）
- (5) 申込期限：6月3日（火）17：00まで
- (6) 決定方法：規定チーム数を超えた場合、参加チームは抽選により決定する。
- (7) 決定通知：参加の可否について、以下の方法で連絡する。

- ア 個人申込の場合…6月10日(火)以降に生涯学習情報システムからメールを送信する。
- イ 団体申込の場合…6月10日(火)以降に Teams のチャット機能を用いて顧問や代表教員に送信する
- ウ 埼玉大学附属中学校の場合…6月10日(火)以降にメールで顧問や代表教員に送信する

7 大会に伴う関係行事

(1) キット配付

日時：6月22日(日) 9:00～10:00

会場：青少年宇宙科学館 青少年ホール

内容：①キットの配付(1チームに2キット)、ゼッケン番号の確認

②実施要項配付(当日の時間配分)

③参加費の納入

※最低1名は出席してください。もし出席できない場合は、事前に科学館までご連絡ください。

(2) 練習・製作質問期間

日時：8月1日(金)～8月17日(日) ※休館日を除く。

[午前] 9:00～11:45

[午後] 13:10～16:25 (受付終了時刻 16:10)

※時間は1回15分。練習回数の上限は設けない。

会場：青少年宇宙科学館 2F 団体抛室(練習)、事務室(質問)

内容：参加チームによる練習〔希望制〕

8 その他

- ・ 1チームは必ず2名で構成してください。申込はチームの代表者が行ってください。
- ・ チームのメンバーは、他のチームに名前を連ねることはできません。
- ・ 出場の権利を他のチームに譲ることはできません。ただし、中学生が団体として参加する場合は、館が定める日までメンバーの変更を認めます。
- ・ チーム名をつけてください。(漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字で、8文字以内。読み方は一般的なものでお願いします。)
- ・ キット配布、練習・製作質問期間ならびに大会への往復の際、保護者の付き添いまたは顧問の引率をお願いします。
- ・ この大会は、「自分発見！」チャレンジupさいたまの対象事業です。スタンプは大会当日に押します。

担 当	青少年宇宙科学館	加藤
電 話	8 8 1 - 1 5 1 5	
F A X	8 8 2 - 9 7 0 2	